



# 文京三中だより



教育目標 自ら考え、進んで学ぶ人 思いやりのある、心豊かな人 ねばり強く、心身ともにたくましい人

文京区立第三中学校 〒112-0003 東京都文京区春日1-9-31

電話 03-3814-2554 FAX 03-5689-4556 HP <http://www.bunkyo-tyky.ed.jp/daisan-jh/>

6月9日(土)運動会が開催されました。前日夜に雨が降り天気が心配されましたが、係生徒や教職員の前日のテント張りや会場準備、早朝よりのグラウンド整備等の努力により開催することができました。当日は前日とは違って変わって太陽が顔を出し最高のコンディションとなりました。

多くの来賓の皆様や地域の皆様、保護者の皆様が見守ってくださる中で、生徒たちは練習の成果を発揮し、全力を出し切ることができました。一生懸命、競技や演技する生徒たちの表情は素晴らしく、見ていて胸が熱くなりました。皆様にも生徒たちの輝く姿を見ていただけたことと思います。

午前中は、今年度も保育園児や幼稚園児・小学生の競技も取り入れ、より地域の皆様との交流を深める機会とさせていただきました。また、各学年の団体種目が組まれクラスのために一人一人が熱く競技に参加しました。午後の組体操では、気合の入った表情となり2・3年生の組体操はすべて成功できました。また、ダンスは今年度より全生徒による演技も取り入れ、来校された皆様からお褒めの言葉をいただきました。

そして最後に三中らしい微笑ましい閉会式となりました。閉会式で突然放送機器が使えなくなり、マイクなしでの挨拶や表彰となりました。校歌も伴奏がなく歌っていたところ、保護者の皆様から手拍子が起こり、手拍子を伴奏とした校歌で締めくくられました。

PTA役員をはじめ保護者の皆様のご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

今後とも文京区立第三中学校の教育の推進にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。お礼にかえさせていただきます。



## 6月、11月、2月は ふれあい月間 (いじめ防止強化月間) です。

東京都教育委員会は、「心の東京革命」教育推進の一環として、6月、11月、2月を「ふれあい月間(いじめ防止強化月間)」と定めています。本校でも、これをいじめ根絶の指導強化月間とし、生徒へのアンケートを実施し必要な生徒への面談や、アンケートに対応した組織的な指導を行います。

また、未然防止のため、道徳授業、学級活動など、学校の教育活動のあらゆる場面を通して、いじめを生まないあたたかな心あふれる学校づくりのための指導をしていまいます。ふれあい月間とも関係づけながら、自分や周りの人を大切にする指導も行います。相手にとって受け取りやすい言葉や、相手を元気づけたり勇気づけたり、慰めたり励ましたりする言葉あふれる学校を目指してまいります。ご家庭の会話の中にも「やさしい心遣い」について話題にしていいただければと思います。よろしくお願ひします。

## 表彰

### 「歯と口の健康づくり2018」図画・ポスターの部

銅賞 水津 友花 3年

### 第8回「文京・見どころ絵はがき大賞」

【文京区教育委員会賞】	小嶋 莉世	花だんの花
【林文二賞】	鈴木 綾子	正門のところの井戸
	鹿野 更彩	玄関にある石
【作品賞】	中津 葵乃	文京三中の玄関
【団体賞】	文京区立第三中学校	
【展覧会】	(受賞・入選・応募作品展／文京建築会ユース企画展)	

平成30年7月12日(木)～15日(日)

10:00～18:00

場所 文京シビックセンター 1階ギャラリーシビック



## 校長先生からボランティア募集について

現在の日本で、「ボランティア」という言葉を知らないという人は、ほとんどいないでしょう。国立国語研究所が実施した調査によると、「ボランティア」という語を知っている人は97.2%、405語の中で認知率第3位でした。(ちなみに、1位は「リストラ」、2位は「ストレス」)。しかし、その意味を知っている人(理解率)は、90.8%で第6位です。すなわち、よく耳にするし、なんとなくイメージはあるものの、明確に説明するのは難しいという言葉のようです。

「volunteer」という英語は、明治の終わりから大正時代にかけて日本に紹介されたと言われています。国語辞典『広辞苑』に「ボランティア」という語が初めて掲載されたのが、1969年の第2版からだったことから、ひろく一般市民に知られるようになったのは1970年代以降と思われます。しかし、その当時は、「善意」「善行」「奉仕活動」といった、本来の意味とは少し異なる訳語で置き換えられることも多くありました。

では、ボランティアの本来の意味とは何でしょうか。

ボランティア(volunteer)の語源は、ラテン語の「volo」(ウォロ、と読む)だそうです。これは、「自分から進んで～する」「喜んで～する」という意味があります。つまり、「自発性」がそのもっとも中心となる性格だということです。

皆さんが住んでいる地域には、様々な地域行事や施設での催し物があります。それらに携わっている多くの方が「ボランティア」です。「自分たちの地域のために・・・」「この人たちのために・・・」などできることからボランティアをしています。中学生にとって、地域に出て、または様々な施設の行事に参加することは、社会を知り、地域を知る大切な経験だと思います。

今年度も以下のような行事が予定されています。多くの三中生がボランティアに参加し多くの経験を積んでほしいと思います。

7月21・22日(土・日)	礪川サマーフェスティバル・朝顔ほおずき市
9月22日(土)	柳町小学校運動会(検討中)
10月 6日(土)	後楽幼稚園運動会
11月18日(日)	クリーンウォーク
11月25日(日)	礪川マラソン
2月17日(日)	クリーンウォーク
日時未定	後楽町会合同防災訓練